学校番号	219

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地歴科	科目	世界史Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「世界史Ｂ」（東京書籍）						
副教材等	「ダイアローグ世界史図表」（新訂版）　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界各地の歴史を学ぶことによって、現代世界の諸課題を、理解考察できる力を養います。
・歴史上の出来事に対して、「なぜ」という視点を持ちましょう。
・世界の歴史を学ぶことによって、時間軸と、地域の広がりの上に世界を理解する三次元の世界観を構築しましょう。

2　学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見出し、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査 （主に記述問題）	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査 (資料の読み取り等)	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	さまざまな地域世界	●東アジア世界 ・東方の世界帝国 ●東南アジア世界 ・海の道の形成と東南アジア ・東南アジアの諸国家の再編成 ●中央ユーラシア世界 ・騎馬遊牧民国家の興亡 ・草原地帯のトルコ化とイスラーム化 ●ヨーロッパ世界の形成 ・東ヨーロッパ世界 ・西ヨーロッパ中世世界の成立 ・ルネサンス ●東アジアの世界の変容とモンゴル帝国 ・唐の崩壊後の東アジア ・元朝の成立	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:自然環境と歴史、世界の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。 b:原始古代、中世の世界について、多面的・多角的の考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:原始古代、中世の世界について、事例の考察に必要な地図・史料を収集、取捨選択し、読み取ったりまとめたりしている。 d:原始古代、中世の世界について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 また世界の流れを把握し、日本史と連携も考える。	定期考査 授業プリント 課題提出 学習状況の観察
2学期	一体化する世界(1)	●大交易時代 ・ヨーロッパの海外進出とルネサンス ●ユーラシア諸帝国の繁栄 ・明と東アジア世界 ・清と東アジア世界 ●近世のヨーロッパ ・主権国家群の形成と宗教改革 ・近世ヨーロッパの社会と文化	 ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ ○ ○	a:自然環境と歴史、世界の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。 b:中世、近世の世界について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:中世、近世の世界について色々な地図や史料を収集し、読み取ったりまとめたりしている。 d:中世、近世の世界について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 世界が一体化していく時代、広い視野で時代をとらえる。	定期考査 授業プリント 課題提出 学習状況の観察
	一体化する世界(2)・地球世界の形成	●欧米における工業化と国民国家の形成 ・フランス革命とウィーン体制 ・自由主義の台頭 ●産業資本主義の発展と帝国主義 ・イギリスの覇権とヨーロッパ諸国 ・植民地獲得競争と動揺する世界秩序	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ 		

3学期		●世界戦争の時代 ・第一次世界大戦 ・ヴェルサイユ体制と国際秩序の再編 ・大戦後の合衆国とヨーロッパ ・世界恐慌と国際対立の激化 ・第二次世界大戦	 ○ ○ ○	 ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	a:自然環境と歴史、世界の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。 b:近代における世界について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:近代の世界について日本史や地理と連携して、考察に必要な史料を収集し、読み取っている。 d:近代の世界について「公民分野」とも関連させながら理解し、その知識を身につけている。	定期考査 授業プリント 課題提出 学習状況の観察
		●戦後世界秩序の形成 ・冷戦の形成と展開 ・植民地の独立と世界政治 ・合衆国の派遣の動揺と再編 ・冷戦の終結と新たな世界秩序	 ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ ○		